

重点取組（事務局案）

施策分野ごとに「目指すべき都市像」と「施策の方向性」を設定し、施策の方向性に沿って、必要な施策に取り組んでいくこととし、その中でも、特に次の3つの視点から重点取組を設定し、2020年に向けて重点的に取組みを推進します。

重点取組の視点と考え方

大阪全体の都市魅力の発展・進化・発信

- 都心部における観光魅力のさらなる充実
- 府域全体での都市魅力向上策の展開

文化・スポーツを活かした都市魅力の創出

- 三大スポーツイベントに向けた機運醸成
- 大阪が誇る文化・スポーツの強みを活かした都市魅力の創出と観光施策との連携

世界有数の国際都市を目指した受入環境の整備

- 観光客と地域住民相互の目線に立った受入環境整備の推進

重点取組

- **世界第一級の文化・観光拠点形成・発信**
 - ✓ 水と光のまちづくりの推進
 - ✓ 万博記念公園の魅力向上
 - ✓ 百舌鳥・古市古墳群の魅力向上
 - ✓ 大阪市内の重点エリア等の魅力向上
- **多様な観光資源の発掘・発信**
 - ✓ 国内外の人々を惹きつけるキラーコンテンツ創出
 - ✓ ストーリー性をもたせた大阪魅力の再編集・発信
 - ✓ ナイトライフカルチャーの発掘・創出
 - ✓ ランドマークのライトアップの時間延長・創出
 - ✓ MICE誘致の推進
- **みんなで支える仕組みづくり**
 - ✓ 都市魅力をみんなで支える人づくり・ネットワークづくり

重点取組

- **国際的なスポーツイベントの開催**
 - ✓ ラグビーワールドカップ2019の大阪開催
 - ✓ 国際的なスポーツイベントなどの誘致
 - ✓ ホストタウンへの登録
 - ✓ 機運醸成イベントの展開
- **スポーツ都市大阪の魅力発信**
 - ✓ 大阪マラソンの魅力向上
 - ✓ スポーツツーリズムの推進
- **オリ・パラ等の開催を契機としたレガシーの形成**
 - ✓ オリンピック・パラリンピックムーブメント教育の推進
- **大阪の文化・食の魅力発信**
 - ✓ 世界に発信する「大阪文化の祭典」
 - ✓ 文化魅力の情報発信
 - ✓ アートスポットの魅力創出・発信
 - ✓ 大阪の食の魅力の創出・発信
 - ✓ 誰もが楽しめる芸術活動の促進

重点取組

- **旅行者の利便性向上**
 - ✓ Wi-Fi設置の拡充
 - ✓ 公共交通機関等と連携した受入環境の整備
 - ✓ 観光公衆トイレの整備促進
 - ✓ 宿泊施設における「おもてなし」環境の整備促進
- **観光案内機能の強化**
 - ✓ 大阪おもてなしステーションの運営
 - ✓ 観光客への情報提供機能の充実
 - ✓ 観光案内板等の整備促進
 - ✓ 観光ボランティアの育成
- **インバウンド受入環境の整備**
 - ✓ 多言語対応の強化
 - ✓ 外国人旅行者の災害時における安全確保
- **外国人留学生の受入と定着支援**
 - ✓ 留学生受入・定着支援事業

重点取組例とスケジュールイメージ（事務局案）

| 重点取組例・概要 | | 取組の主体 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|--|--|----------------------------|--------------------|------------------------|----------|------------|------------|
| 大阪全体の都市魅力の発展・進化・発信 | □ 世界第一級の文化・観光拠点形成・発信 | | | | | | |
| | ✓ 水と光のまちづくりの推進 「水と光の首都大阪」の実現をめざし、水の回廊を船が行き交い、内外の人々が水辺に集い憩う水都大阪の修景づくり、水辺の魅力創出に取り組む。また、水都大阪ならではの魅力的な光の景観の創出に取り組む。 | 大阪府 大阪市 経済界 民間事業者 | 事業実施 | | | | |
| | ➢ 水辺の魅力空間づくり ・舟運をはじめ水辺も楽しめる観光メニューが集結するターミナルの整備 ・水辺魅力に磨きをかける空間・景観整備 | | 整備に向けた社会実験 | 設計・工事 | | | 運用 |
| | | | 順次 設計・工事 | | | | |
| | ➢ 舟運活性化 舟運の共同運航体制の構築や係留環境の充実などによる旅行者ニーズに対応した観光メニューとしてのクルーズ商品の多様化促進 | | 順次 事業実施 | | | | |
| | ➢ シンボルイベントの実施 オリパライヤーに水辺を舞台にしたシンボルイベントを開催し、水都大阪の魅力を国内外へ発信、ブランディングと集客力を強化 | | 事業内容・実施体制の検討、実施準備 | | | 事業実施（イベント） | 事業実施（イベント） |
| | ➢ 水辺のランドマークの創出 水の回廊ならではのランドマークやコンテンツを創出し、回廊全体の集客力アップや、クルーズをはじめとした観光メニューにおける新たな付加価値による魅力の向上 | | 事業内容・実施体制等の検討、実施準備 | | | | |
| | | | ランドマーク創出 | | | | |
| | ✓ 万博記念公園の魅力向上 「太陽の塔」の耐震化、塔内のオブジェ「生命の樹」の再生及び地下展示室の増設（「地底の太陽」再生）などにより、大阪万博当時の姿に再生し、内部を公開することで、「太陽の塔」がもつ文化的価値をさらに高める。 | 大阪府 | 事業検討 | 「太陽の塔」 寄付金募集事業 | 太陽の塔内部公開 | | |
| | | | 入札契約等 | 耐震改修 その他工事着工 | | | |
| | | | 内部展示制作 | | | | |
| ✓ 百舌鳥・古市古墳群の魅力向上 ・百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録 ・百舌鳥・古市古墳群ビジターマネジメントプラン（仮称）策定 資産内の解説版、誘導サイン、視点場等の整備、周遊ルートの設定、ボランティアガイドの育成などの取組方針をとりまとめる。 | 大阪府 市町村 | | 国推薦候補資産選定 | ICOMOS（イコモス）による審査・現地調査 | 登録決定 | | |
| | | プラン策定 | プランに基づく整備推進 | | | | |

| 重点取組例・概要 | | 取組の主体 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | | | | |
|--------------------|--|---------------------|------|------|------|------|------|-------------|--|---------------|-----------------------------|
| 大阪全体の都市魅力の発展・進化・発信 | □ 世界第一級の文化・観光拠点形成・発信（つづき） | | | | | | | | | | |
| | ✓ 大阪市内の重点エリア等の魅力向上 | | | | | | | | | | |
| | <p>➤ 大阪城・森之宮・大手前地区の魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史拠点の創出 大阪城の本物の歴史・文化を体験出来る施設として、豊臣期に築かれた初代大坂城の石垣を掘り起し公開する施設を整備するとともに、特別史跡大坂城跡保存管理計画を推進し、文化財の整備・活用を行う。さらに大坂城をはじめとした大坂の陣ゆかりの地を日本遺産として登録し、魅力ある歴史資源を活用した世界的な観光拠点とする。 ・世界的観光拠点化 平成27年度に導入した大阪城公園PMO事業（※）を推進し、民間活力を活用した公園の新たな魅力創出に取組む。 ※PMO（Park Management Organization）とは、公園全体をマネジメントする民主導の組織のこと | 大阪市 | | | | | | 豊臣石垣公開施設の整備 | 公開 | | |
| | | | | | | | | | 文化財の整備・活用方針検討 | 文化財の整備・活用計画策定 | 文化財の活用・整備 |
| | | | | | | | | 日本遺産登録検討・申請 | 日本遺産（大坂の陣）事業の展開・推進 | | |
| | | | | | | | | | PMO事業の展開・推進 （既存施設の改修、新たな施設の整備、新たなにぎわいづくり、一体的な運営管理等） | | |
| | <p>➤ 中之島地区の魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい美術館の整備事業 大阪市が所蔵する第一級のコレクションを活用して、市立美術館や東洋陶磁美術館とは異なる新たな魅力にあふれる美術館を、平成33年度（2021年度）の開館を目指して整備する。 | 大阪市 | | | | | | | 設計競技 | 基本設計・実施設計 | 工事（～2021年度） |
| | | | | | | | | | 運営型PFIスキーム検討・導入 | | |
| | | | | | | | | | コレクションの魅力向上（開館準備業務） | | |
| | <p>➤ 御堂筋地区の魅力向上</p> <p>御堂筋のブランド力の向上に向け、側道を利活用した御堂筋の歩行者空間化に向けた道路空間を再編するとともに、御堂筋を歩行者に開放し非日常的なイベントや御堂筋沿道のエリアマネジメント団体等と連携したにぎわい創出イベントを実施し、御堂筋・大阪の魅力を国内外へ発信する。</p> | 大阪府 大阪市 民間事業者 | | | | | | | モデル整備事業（難波～難波西口間東側街区） | 整備後の効果・検証 | 検証結果を踏まえ引き続き歩行者空間化に向けた検討・取組 |
| | | | | | | | | | 御堂筋の空間再編 | | |
| | | | | | | | | | 御堂筋活性化事業の実施 | | |

| 重点取組例・概要 | | 取組の主体 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|--------------------|--|---------------------|--|----------------------------|--|-------------------------|------|
| 大阪全体の都市魅力の発展・進化・発信 | □ 世界第一級の文化・観光拠点形成・発信 (つづき) | | | | | | |
| | ✓ 大阪市内の重点エリアの魅力向上 (つづき) | | | | | | |
| | > 天王寺・阿倍野地区の魅力向上 ・天王寺・阿倍野地区の魅力発信・集客促進 天王寺公園・動物園を核に、周辺地域と連携し、観光・都市魅力資源を活かした天王寺・阿倍野地区の魅力発信・集客促進に取組み、地区全体の集客力強化とブランド力向上を図る。 ・天王寺公園・動物園の魅力向上 天王寺公園・動物園において、ハード・ソフト両面からの魅力向上に取組み、公園・動物園を核に地区全体の集客力強化とブランド力向上を図る。 | 大阪市 | 地区内の観光施設等との連携強化、試行取組み | 来訪者動向等の調査・分析 | 取組方針の検討 実施体制の構築 | 取組み拡大・推進 | |
| | | | 民間活力導入エリア(エントランスエリア等)における賑わい創出事業の展開・推進 | 動物園等への民間活力導入検討 事業者募集の準備 | 事業者選定 | 事業推進 (民間事業者による施設整備等) | |
| | | | 公園内及び公園・動物園周辺道路回遊性向上・景観整備等 | 動物園101計画の策定 | 101計画(活性化・機能向上などソフト施策)の実行 海洋動物ゾーンをはじめとする施設整備計画の実行 | | |
| | > 築港・ベイエリア地区の魅力向上 ・クルーズ客船の母港化 クルーズ客船の母港化により内外集客力を強化するとともに新たなウォーターフロントのまちづくりに挑戦し、世界にアピールできる集客観光拠点をめざす。 | 大阪市 | クルーズ客船の誘致活動 | | PFI手法による天保山客船ターミナルの整備・運営事業者選定手続き | 天保山客船ターミナル 設計・建設 | |
| | | | 天保山岸壁機能等整備 | | | | |
| | > なんば駅周辺道路空間再整備 なんば駅周辺道路空間を、車重視の空間から人重視の空間へ再整備し、関西の観光インバウンド拠点として上質で居心地の良い空間とするために、地元町会、商店街、企業等とともに取り組む。 | 大阪市 | 社会実験の実施 | 社会実験を踏まえた駅前広場等の設計 | 駅前広場等の工事、利活用スタート | | |
| | > 夢洲国際観光拠点 MICE機能や国際的なエンターテインメント機能を備えた統合型リゾート(IR)の誘致など、民間の創意・工夫や意見を取り入れながら、国際観光拠点の形成をめざす。 | 大阪市 大阪府 民間事業者 | 夢洲まちづくり構想策定・事業者選定 等 | | | 民間事業者による設計 等 | |

| | 重点取組例・概要 | 取組の主体 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|--|--|-----------------------------|--------------------------------------|--|------------------------|------------------------|------------------------|
| 大阪 全体 の 都市 魅力 の 発展 ・ 進化 ・ 発信 | □ 多様な観光資源の発掘・発信 | | | | | | |
| | ✓ 国内外の人々を惹きつけるキラーコンテンツ創出 話題を集め、国内外から多くの人を誘客する起爆剤となる事業を実施。 | 大阪府 | 会場決定 事業者選定 実施・評価 | 会場決定 事業者選定 実施・評価 | 会場決定 事業者選定 実施・評価 | 会場決定 事業者選定 実施・評価 | 会場決定 事業者選定 実施・評価 |
| | ✓ ストーリー性をもたせた大阪魅力の再編集・発信 大阪の魅力スポットやそれらを巡るルートを歴史や文化、地域性によってストーリー性をもたせて再編集し、効果的に発信（歴史・文化遺産、まちなみ、自然、伝統文化・芸術、最先端技術・研究等）。地域における観光資源の磨き上げ・情報発信等の取組み支援。 | 大阪府 市町村 民間事業者 | 事業スキーム 検討 | | 事業実施 | | |
| | ✓ ナイトライフカルチャーの発掘・創出 | | | | | | |
| | ➢ 文化、観光、商業施設等の開館・営業時間の延長 美術館、水族館、ナイトクルーズ等 | 大阪府 民間事業者 | マーケティングリサーチ 公民協働スキーム検討 | 順次取組み開始 | | | |
| | ➢ イベント・公演等の開演時間の繰り下げ レイトショー等 | 民間事業者 | マーケティングリサーチ 公民協働スキーム検討 | 順次取組み開始 | | | |
| | ✓ ランドマークのライトアップの時間延長・創出 ランドマークのライトアップの時間延長・創出による夜間のまち歩きの魅力向上 | 大阪府 民間事業者 | マーケティングリサーチ 公民協働スキーム検討 | 順次取組み開始 | | | |
| | ✓ MICE誘致の推進 官民が一体となって、ターゲット等を明確にした方針に基づき、戦略的にMICE誘致を展開するとともに、大阪におけるMICE受入体制の充実を図る。 | 大阪府 大阪市 大阪観光局 経済団体 | 官民一体の 誘致体制構築 MICE推進方針 とりまとめ | 戦略的なMICE誘致 方針に基づく誘致活動の展開 統合型リゾートも視野に入れたMICE受け入れ体制の充実 | | | |
| | □ みんなで支える仕組みづくり | | | | | | |
| | ✓ 都市魅力をみんなで支える人づくり・ネットワークづくり 文化創造及び都市魅力創造をみんなで支える仕組みとして、行政、経済界、在阪メディア及び文化・都市魅力創造関係団体が連携し、観光、文化、スポーツ、国際化など様々な都市魅力活動を支える人材の育成、ネットワークづくりの取組みを行う。 | 大阪府 経済界 民間事業者 | 仕組みの検討 関係者調整 | ネットワーク構築 と分野を限定した パイロット事業 検討・実施 | | 各分野に拡大 | |

| | 重点取組例・概要 | 取組の主体 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | |
|---|---|----------------------------|---------------------------|------------------------------|---------|--------------------------------|----------|------|
| 文化・スポーツを活かした都市魅力の創出 | □ 国際的なスポーツイベントの開催 | | | | | | | |
| | ✓ ラグビーワールドカップ2019の大阪開催 ラグビーワールドカップ2019大会準備推進組織を設置し、大会運営に係る関係機関との協議・調整や大会に向けた機運醸成を図るための取組みを展開する。 | 大阪府 市町村 | 推進組織の設置 広報戦略 プランの策定 | 大会開催に向けた機運醸成 | | | 大会開催 | |
| | | | キックオフイベントの実施 | 広報・普及啓発イベント開催都市プロモーションの実施 | | | | |
| | ✓ 国際的なスポーツイベントなどの誘致 大阪のスポーツ都市としてのブランド力を高めるため、注目度の高い国際的なスポーツイベントや合宿を誘致する。 | 大阪府 大阪市 市町村 民間事業者 | 事業スキーム検討 | 事業実施 | | | | |
| | ✓ ホストタウンへの登録 スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、オリ・パラに参加する国・地域のホストタウンとして、国に登録し、相互交流を図る。 | 大阪市 | ホストタウンの登録 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 |
| | | | 事業実施 | | | | | |
| | ✓ 機運醸成イベントの展開 ・オリ・パラ開催に向けた事業の展開 オリンピアンを大阪から輩出するため、トップアスリートを育成する団体の支援や、障がいのある人もない人も誰もが楽しめる大規模なスポーツイベントの開催など実施し、気運の醸成を図る。 ・関西WMG開催に向けた事業の展開 大規模なスポーツ大会の開催時に合わせて、一般参加型のスポーツイベントを開催することで、機運の醸成を図る。 | 大阪市 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | |
| | | | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | |
| | □ スポーツ都市大阪の魅力発信 | | | | | | | |
| | ✓ 大阪マラソンの魅力向上 世界トップレベルの市民マラソンをめざすためのさらなる魅力づくりをめざすとともに、大会の国際化の推進（外国人ランナーの参加増）を図る。 | 大阪府 大阪市 民間事業者 | 第6回大会実施 | 第7回大会実施 プロポーザル（第8回・第9回大会） | 第8回大会実施 | 第9回大会実施 プロポーザル（第10回・第11回大会） | 第10回大会実施 | |
| ✓ スポーツツーリズムの推進 ランドマークなど大阪のブランド力を活用したスポーツイベントを誘致・開催する。また、プロスポーツチームと連携した都市魅力の発信、観光振興につながる取組を推進する。 | 大阪府 大阪市 民間事業者 | 事業スキーム検討 | 実施体制確立 プロポーザル | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | | |

| | 重点取組例・概要 | 取組の主体 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|--|--|----------------------------|--------------------------------|--|---------------------------|-------------|------|
| 文化・スポーツを活かした都市魅力の創出 | □ オリ・パラ等の開催を契機としたレガシーの形成 | | | | | | |
| | ✓ オリンピック・パラリンピックムーブメント教育の推進 府内学校に、オリンピックやパラリンピアンなどのトップアスリートを派遣し、オリ・パラ等の開催に向けた機運醸成やスポーツマンシップなどの普及を行う。 | 大阪府 大阪市 市町村 | 事業スキーム 検討 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 |
| | □ 大阪の文化・食の魅力発信 | | | | | | |
| | ✓ 世界に発信する「大阪文化の祭典」 国内外のアーティストの招聘、上方伝統文化はじめ大阪の多様な文化事業との連携により大阪の文化の国内外への発信力の強化、文化を担う人材育成、さらなる文化振興につなげる事業を展開。 | 大阪府 | 国内や他国の 事例等の調査 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 | 事業実施 |
| | ✓ 文化魅力の情報発信 地域、文化団体、民間が府内各地で実施する日本の伝統文化や、大阪ならではの文化の公演、参加・体験イベントなど、様々な文化プログラムを発信し、内外から多くの人を呼び込む。 | 大阪府 | 情報収集、 事業スキーム 検討 | システム開発 | 本格実施 | | |
| | ✓ アートスポットの魅力創出・発信 「おおさかカンヴァス推進事業」のノウハウを活かしながら、公共空間等に“大阪の名所”として親しまれ根付くよう、新たなアート作品等の制作展示や、既に設置されているパブリックアートを掘り起こし、その魅力を発信。 | 大阪府 | 既存作品 掘り起こしの 事業スキーム 検討 | ・既存作品の 登録・発信 ・新作品制作の 事業スキーム 検討 | 本格実施 | | |
| | ✓ 大阪の食の魅力の創出・発信 行政、経済界、食関連団体・教育機関、民間事業者等の連携・事業協力による大阪の食の魅力の創出、発信 | 民間事業者 経済界 大阪府 大阪市 | 仕組み 実施体制 検討 | 食博と連携 した事業展開 | 府内各地展開 (公民連携、市町村・地域連携) | | |
| ✓ 誰もが楽しめる芸術活動の促進 平成32年(2020年)オリパラに向けて、吹奏楽を通じて誰もが参加できる芸術文化活動の機会の創出と観光・交流人口の拡大につながる“大阪ならではの”リーディング事業を展開する。 | 大阪市 | 事業スキーム 検討 | 実施 体制の 確立 | 段階的实施 | | 記念事業の 実施 | |

| 重点取組例・概要 | | 取組の主体 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|---|--|-------------------------------------|-----------------|-------------------------------|--------------------|--------------------|------|
| 世界有数の国際都市を目指した受入環境の整備 | □ 旅行者の利便性向上 | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ✓ Wi-Fi設置の拡充 大阪観光局において、Osaka Free Wi-Fiの整備を促進。 大阪府において、旅行者の利用の多い集客スポット等、集中的に取り組むべきエリアを限定し、Wi-Fi設置にかかる初期費用に対する補助を行うなど、設置拡充に向けた支援を実施。 | 大阪府 大阪市 大阪観光局 民間事業者 市町村 | | Osaka Free Wi-Fiの整備促進 | | | |
| | | | 事業計画の検討 | Osaka Free Wi-Fi設置促進に対する支援 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 公共交通機関等と連携した受入環境の整備 乗継利便性の向上を図るため、乗継ぎ駅における案内モニターを設置や経路床面における表示等、旅行者の利便性向上に向けた環境整備を促進。 | 大阪府 民間事業者 | 事業計画の検討 | 補助事業の実施 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 観光公衆トイレの整備促進 集中的に取り組むべきエリアを限定し、観光公衆トイレの快適性向上や美化促進を図るため、便器の洋式化・自動洗浄化等の整備を促進。 | 大阪府 民間事業者 市町村 | 事業計画の検討 | 補助事業の実施 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 宿泊施設における「おもてなし」環境の整備促進 宿泊施設において、利用者の利便性向上につながる施設整備を促進。 | 大阪府 民間事業者 | 補助対象メニュー等の検討 | 補助事業の実施 | | | |
| | □ 観光案内機能の強化 | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 「大阪おもてなしステーション（仮称）」の運営 旅行者の各種相談対応や観光・鉄道案内と、外貨両替等のサービスを一体的に提供する「大阪おもてなしステーション（仮称）」を平成28年度内にJR大阪駅構内に開設・運営。 | 大阪府 民間事業者 | ステーションの整備 | 総合相談事業の運営 | | | |
| | | | 総合相談事業スキームの検討 | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 観光客への情報提供機能の充実 スマートフォンのGPS機能を活用した、プッシュ型による観光施設等の案内・乗換え案内サービスを構築するとともに、観光ガイドマップの作成・充実を図る。 | 大阪府 | 事業スキーム等の検討 | プロポーザルの実施 アプリの開発 試験運用 等 | 案内事業の運営 | | |
| | | 委託内容の検討 | マップ作成 (5言語分) | マップ作成 (5言語分) | マップ作成・更新 (5言語分) | マップ作成・更新 (5言語分) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ✓ 観光案内板等の整備促進 旅行者が安心して円滑に目的地に移動できるとともに、観光施設等の情報が得やすくなるよう、観光案内板等、施設間の移動ルートの案内表示の設置、改修を促進。 | 大阪府 市町村 民間事業者 | 補助対象や事業スキーム等の検討 | 補助事業の実施 | | | | |

| 重点取組例・概要 | | 取組の主体 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | |
|-----------------------|---|---------------------|--------------------------|--|--------------------------|------|------|--|
| 世界有数の国際都市を目指した受入環境の整備 | □ 観光案内機能の強化（つづき） | | | | | | | |
| | ✓ 観光ボランティアの育成 府内在住、在学の大学生、専門学生並びに留学生などを、まちかど観光ボランティアとして育成し、主要ターミナル駅や空港、バスターミナルなどで旅行者らを案内。 | 大阪府 民間事業者 | 事業スキーム 検討 | ボランティア育成事業の委託 | | | | |
| | □ インバウンド受入環境の整備 | | | | | | | |
| | ✓ 多言語対応の強化 ・観光施設における多言語表示の案内板設置や、宿泊施設の多言語対応などの取組みを支援 ・インターネットを使って多言語メニューが簡単に作成できるサイトを構築・配信 ・大阪観光局が作成している多言語ガイドブックの拡充 | 大阪府 民間事業者 | 補助制度の構築 補助の実施 | 補助対象の追加（府有施設） 補助事業の実施 | | | | |
| | | | 事業スキーム 検討 | システムの構築、管理運営等 支援事業の実施 | システムの管理運営、普及等 支援事業の実施 | | | |
| | | | 事業スキーム 検討 | 補助対象の追加（府有施設） 補助事業の実施 | | | | |
| | ✓ 外国人旅行者の災害時における安全確保 ・外国人旅行者が災害発生時に必要な情報を入手できる環境の整備 ・行政、観光施設・宿泊施設等、関係者の役割分担によるサポート体制の構築 | 大阪府 市町村 民間事業者 | 情報提供の強化 や災害時支援フローの作成等 | 情報提供の充実・継続 外国人旅行者支援フローの府内への普及 訓練の実施等 | | | | |
| | □ 外国人留学生の受入と定着支援 | | | | | | | |
| | ✓ 留学生受入・定着支援事業 ・留学生の住まい確保に向けた公的賃貸住宅事業者と大学連携事業 留学生受入を実施・予定している大学や大学コンソーシアムと、公的賃貸住宅事業者の間で公的住宅をまとめて賃貸借契約し、大学側が留学生に安定的に住宅を提供する。 ・企業における高度外国人材の積極的受入・活用や留学生の就職支援 | 大阪府 民間事業者 | 事業スキーム 検討 | モデル地区に おける事業開始 | 順次拡大 | | | |
| | | | 企業マーケティング 事業スキーム検討 | 事業実施 | | | | |